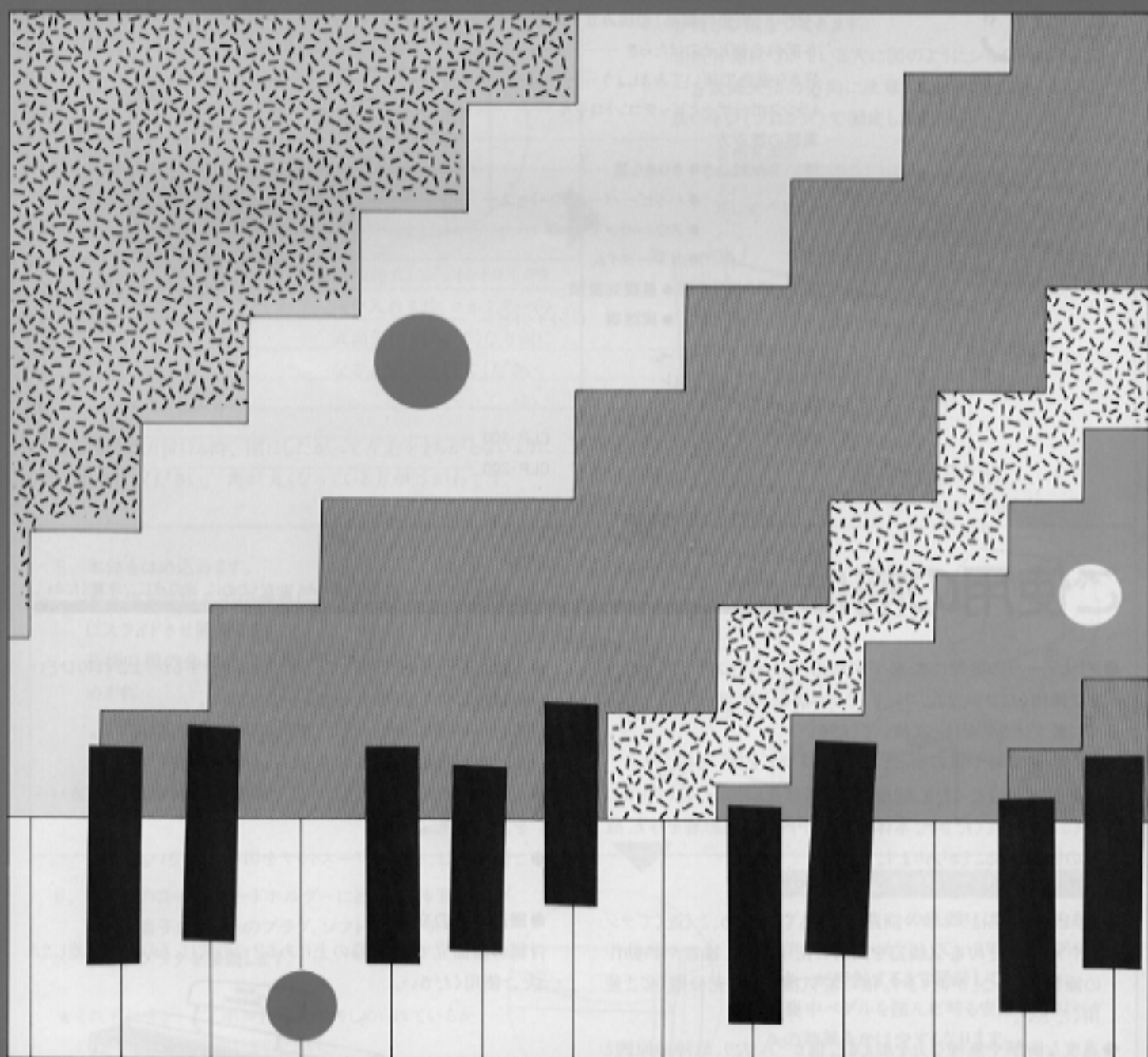


Clavinova[®]

CLP-300/CLP-200

取扱説明書



YAMAHA

ごあいさつ

このたびは、ヤマハクラビノーバをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。クラビノーバは、楽器づくりの経験豊かなヤマハが、その伝統に培われた感性と先進のエレクトロニクス技術を結集して完成させた、画期的な鍵盤楽器です。

CLP-300、CLP-200ともに弾き応えあるピアノタッチ鍵盤、そして音色はヤマハが新しく開発したAWM音源を採用。リアリティーあふれるサウンドに指先のタッチひとつで自由に表情をつけることができ、アコースティックピアノに迫る豊かな演奏感が味わえます。さらに、デジタル楽器の統一規格、MIDI端子を装備。デジタルならではの、コンビネーションプレイまで楽しめます。本書では、クラビノーバの魅力をいつまでもお楽しみいただけるよう、正しい取り扱いかたをご説明しています。ぜひご一読ください。

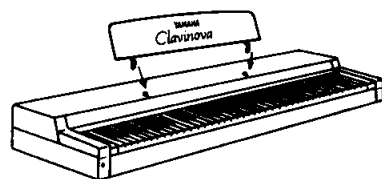
もくじ

	ページ
スタンド(別売付属品)の組み立てかた	1
各部の名称とそのはたらき	2
好きな音色で弾いてみましょう	4
トランスポーターとピッチコントロール	5
楽譜の読み方	6
弾いてみましょう ●きらきら星	7
●ハッピーバースデーチュー	7
●スウィートメモリーズ	8
●サマータイム	10
ピアノ弾き語り講座 ●基礎知識編	12
●実践編 レットイットビー	14
MIDIの楽しみ方	16
付属端子とオプション	18
仕様	19
MIDIインプリメンテーションチャート CLP-300	20
CLP-200	21

ご使用の前に

ながくお楽しみいただくために、次の点にご注意ください。

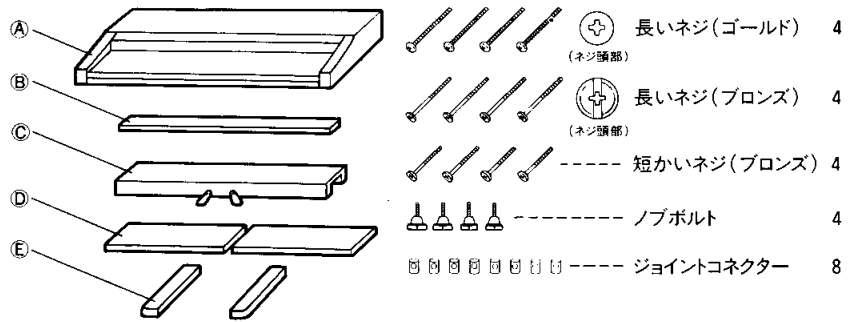
- クラビノーバの電源には、必ず家庭用AC100Vの電源コンセントをご使用ください。また、コンセントから抜くときは、コードをひっぱりずに必ずプラグを持って抜いてください。
長く使わない時や雷の鳴っている時はプラグを抜いてください。
- 直射日光が当たったり、暖房器具のそばなど極端に暑い場所に置くことはさけてください。本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。
- 特に湿気が多い場所に置くことはさけてください。
- クラビノーバにはデジタル回路を多用しているため、ごく近くでラジオやテレビなどの電気機器を同時に使用すると、雑音や誤動作の原因になることがあります。他の電気機器から充分離してご使用ください。
- 過度な衝撃や無理な力を加えると、傷がついたり、故障の原因となることがあります。本体を倒したり、上に座ったりしないように注意してください。
- 本体のお手入れは、乾いた布でカラぶきをするか、よごれのひどい時は少し水で湿らせた布でふいてください。
アルコールやシンナー類は、絶対に使用しないでください。
また、塩ビ系のものを長時間置くと、くっつく場合があります。
- ホコリなどからの保護のために、ご使用後は付属のトップカバーをご利用ください。
- ご使用後は、必ずパワースイッチを切ってください。
- 譜面立ての立て方
付属の譜面立ては、楽器の上にある2つの穴に、その両端を差しこんで、ご使用ください。



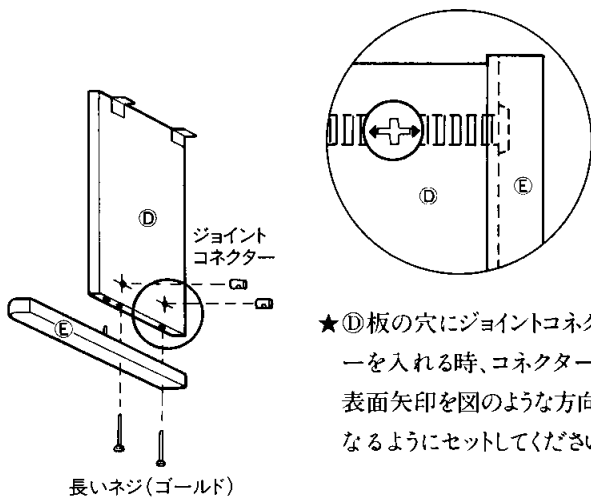
スタンド (別売付属品) の組み立てかた

(クラビノーバと別売専用スタンドは次のような手順でセットしてください。また、解体する時は逆の手順で行ってください。)

1. 箱を開け、各パーツをとりだします。
箱を開けると右図のパーツが入っております。
すべてそろっているかお確かめください。

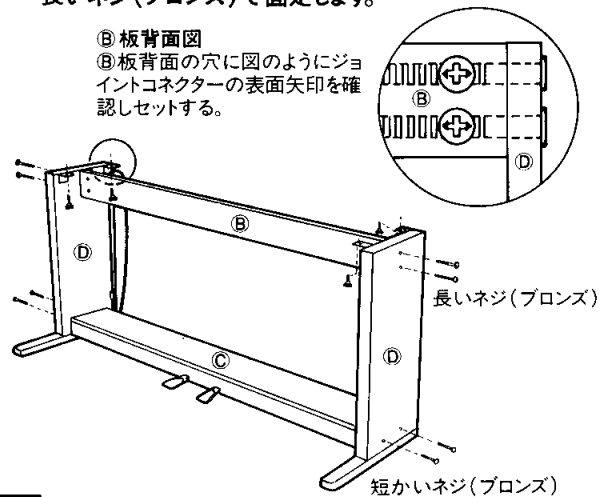


2. ①板と⑤板をつなぎます。
図のようにジョイントコネクターを①板に取り付け、長いネジ(ゴールド)で固定します。

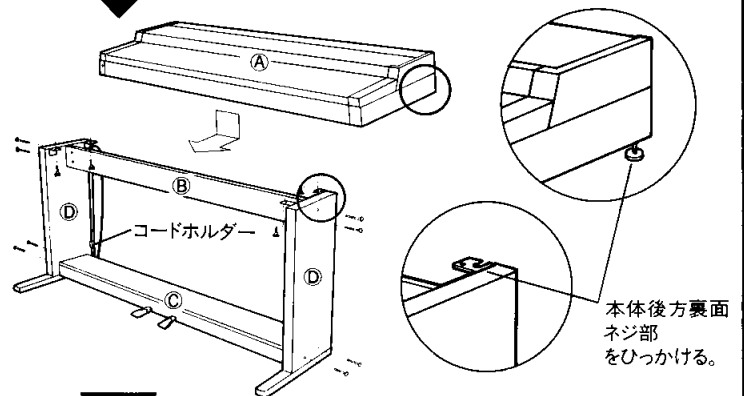


- ★⑤板を取り付ける時、図にしたがって左右をまちがえないように注意してください。角が丸くなっている方が外がわです。

3. ①板と③板をつなぎます。
①板に③板をとりつけ、4本の短かいネジでしっかりと止めます。
4. ②板と①板をつなぎます。
②板背面についている穴に図のようにジョイントコネクターを表面矢印の方向に注意しながらはめこみ、4本の長いネジ(ブロンズ)で固定します。

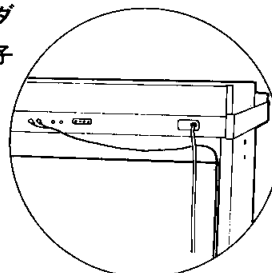


5. 本体をはめ込みます。
④本体を①板上部の金具にあわせて後方より手前側にスライドさせ固定します。
②板①板の金具の穴をあわせノブボルトでしっかりと止めます。



6. ペダルのコードをコードホルダーにとめ、本体背面のダンパー端子にグレーのプラグ、ソフト/ソステヌート端子に黒いプラグを接続します。

- ★それぞれネジ、ノブボルトがしっかりしめられているかどうか、もう一度確認してください。



アジャスターを必ず調節してください。

- ★ペダルボックス③の底部には、安定のためのアジャスターがついています。床にアジャスターが接触するまで調節してください。演奏中ペダルを踏んだ時も安定し、よりペダルの効果をかけやすくなります。
★アジャスターがきちんと調節されていないと、音がビリつくことがあります。

各部の名称とそのはたらき

● パワースイッチ

電源を入れるスイッチです。電源が通じると音色セクターのピアノ1の音色が点灯します。

● マスターボリューム

音量を調節するレバーです。

CLP-300

ヘッドホン端子

ピッチコントロール用鍵盤

ピッチコントロール用鍵盤

CLP-200

ヘッドホン端子

ピッチコントロール用鍵盤

ピッチコントロール用鍵盤

● パワースイッチ

● マスターボリューム

● ステレオシンフォニック

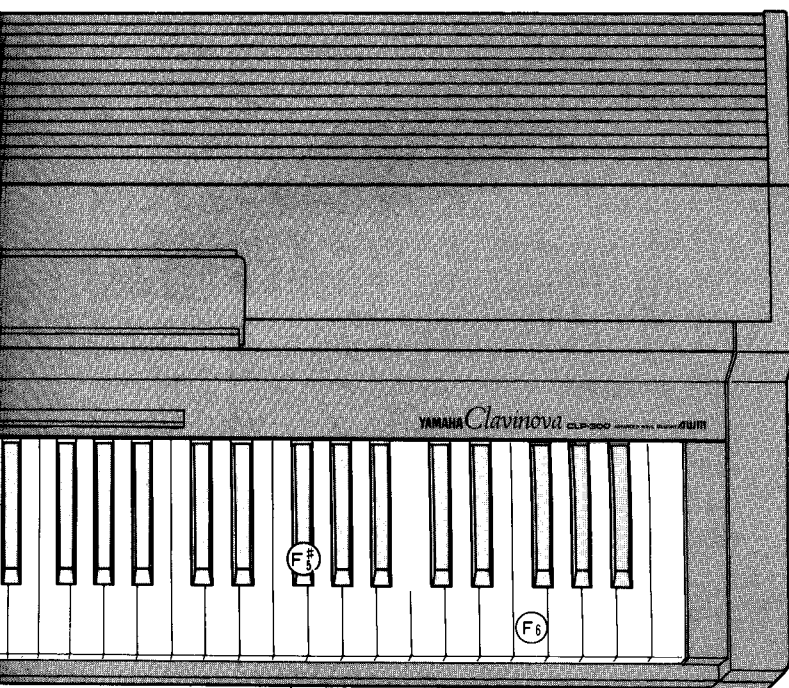
● 音色セクター

●ステレオシンフォニック

ボタンを押せば音色に広がりを持たせる
コーラス効果を加えることができます。

●音色セレクトター

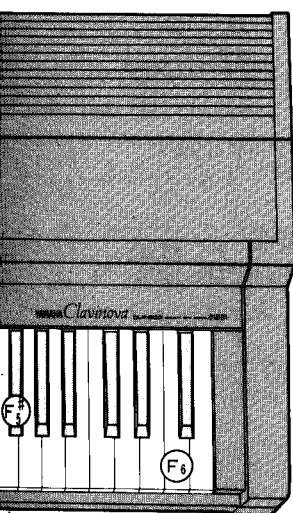
音色を選ぶボタンです。2つ以上同時に押すとあとで押した音色になります。



トランスポーザー用鍵盤
(F₅[#]~F₆)

●トランスポーザー/MIDI

移調したい時に使用するボタンです。半音
づつ上下に半オクターブまでかえられます。
伴奏をするとき歌う人のキーの高さに調節
するなど、簡単に移調することができます。
また、MIDIモード設定やソフトペダルからソ
ステヌートペダルへの切換えにもこのボタン
を使用します。



●トランスポーザー/MIDI

トランスポーザー用鍵盤

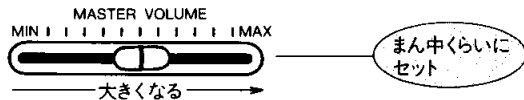
好きな音色で弾いてみましょう

1 パワースイッチをON。



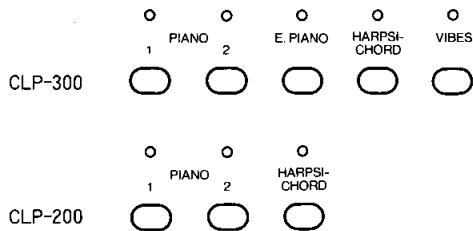
- ★パワースイッチをONした時は、つねにピアノ1の音色が選ばれます。
- ★スイッチを押した後、約3秒後くらいに音がなります。

2 マスターボリュームを調節。



- ★マスターボリュームは、全体の音量を調節します。

3 好みの音色をひとつ選んでON。



- ★2つの音色を同時に選んでミックスさせることはできません。
- ★ピアノ1.2は、こんなイメージです。
ピアノ1—やわらかでメロウなアコースティックピアノ系 (CLP-200)
ピアノ2—より華やかなアコースティックピアノ系 (CLP-300)

4 鍵盤を弾いてみましょう。



いろんな音色で弾いてみましょう。

- ★CLP-300/CLP-200は、16音ポリフォニック。つまり、16の鍵盤まで同時におさえて鳴らすことができます。

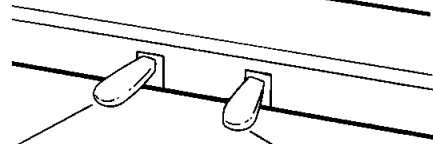
5 ステレオシンフォニックを加えてみましょう。



音にうるおいをもたせ
広がりのある響きにします。
曲想に応じて、ご使用ください。

6 ペダルを使ってみましょう。

スタンド (別売) を使用する場合。



ソフトペダル
ペダルを踏んでいる間、音がソフトになります。さらに、押した鍵盤の音のみに余韻をもたせるソステヌートペダルにも切換えができます。

ダンパーペダル
ペダルを踏んでいる間、音に余韻がつきます。

ダンパー効果

ダンパーペダルを踏むと、ピアノのダンパーペダルのように使用でき、音に余韻を持たせ豊かな響きにします。

ソフト効果

ソフトペダルを踏むと、ピアノのソフトペダルのように使用でき、音をやわらかな響きにします。

ソステヌート効果

ソフトペダルは、下の「操作」によってソステヌート効果のペダルとして使用することができます。ソステヌート効果は、ソフトペダルを踏んでいる時に押さえた鍵盤の音のみに、ダンパーと同じ豊かな響きをもたせることができます。

操作

〈ソフト→ソステヌート〉

- トランスポーター/MIDIのボタンを押しながら、ソフトペダルを踏み込むと、ステレオシンフォニックのランプが点灯し、ソステヌート効果のペダルになります。

〈ソステヌート→ソフト〉

- 同様に、トランスポーター/MIDIのボタンを押しながら、ソフトペダルを踏み込むと、ステレオシンフォニックのランプが消灯し、ソフト効果のペダルに戻ります。

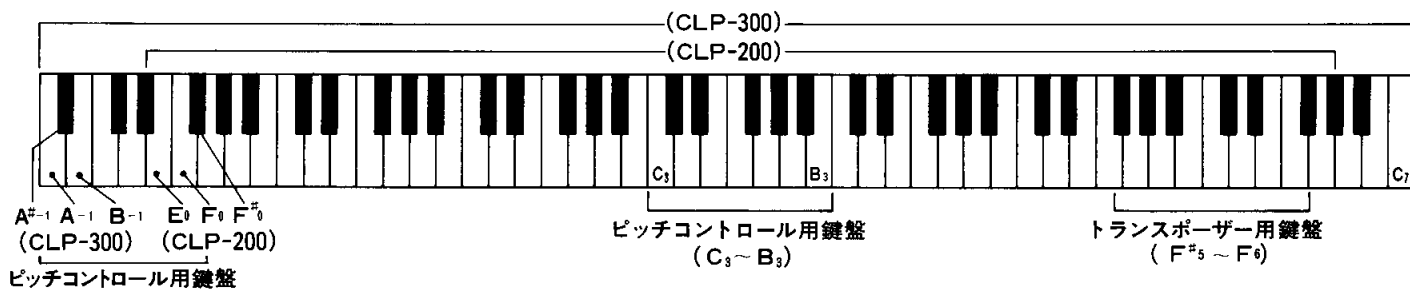
- ★ステレオシンフォニックのランプは、トランスポーター/MIDIのボタンを押している間だけ、どちらかの効果を示すランプになります。

- ★電源をONした時は、常にソフト効果のペダルになります。

● フットスイッチ (FC-5) を使用する場合

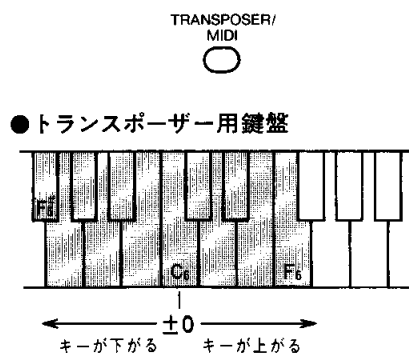
ダンパーの端子に接続すれば、ダンパーペダルと同様に使用でき、ソフト/ソステヌートの端子に接続すればソフトペダル又は、ソステヌートペダルと同様に使用できます。

トランスポーザーとピッチコントロール



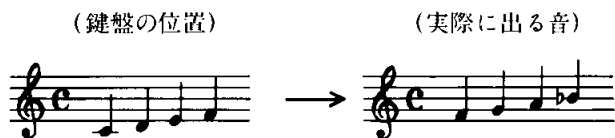
トランスポーザーの使い方

トランスポーザーは、歌の伴奏をする時に歌う人の声の高さにキーを合わせるなどの移調を簡単にすることができます。上下にそれぞれの半オクターブまで変えることができます。



トランスポーザー/MIDIのボタンを押したまま上の図で示した右はじのトランスポーザー用鍵盤F^{#6}(ファ[#]) ~ F⁶(ファ)のいずれかひとつを押えることで移調します。

- (例) 1. トランスポーザー/MIDIのボタンを押したまま、F⁶の鍵盤を押します。
2. トランスポーザー/MIDIのボタンを離して、音階を弾いてみましょう。



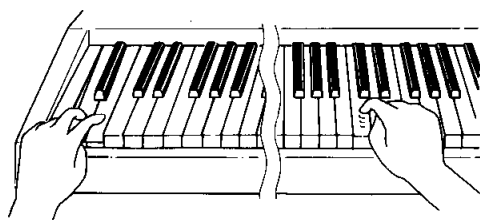
★パワースイッチを切ると、元に戻ります。
(A₃ = 440 Hz)

ピッチコントロール

鍵盤で音程が調節できます。他の楽器と音程を合わせてアンサンブルが楽しめます。
(可変幅±40セント)

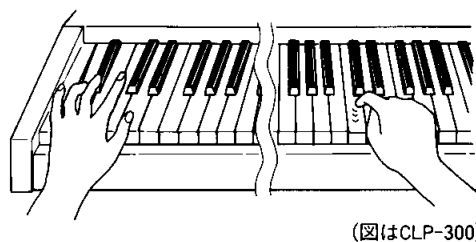
1. ピッチを上げる時

上の図で示した左はじの白鍵2音(CLP-300はA⁻¹とB⁻¹/CLP-200はE⁰とF⁰)を同時に押したまま、中央のド〜シ(C₃~B₃)の鍵盤のいずれか1音を押します。押すごとに音が鳴りピッチが上がっていきます。(1回押すごとに約3セント上がります。)



2. ピッチを下げる時

左はじの白鍵と黒鍵(CLP-300はA⁻¹とA^{#-1}/CLP-200はE⁰とF^{#0})を同時に押したまま、中央のド〜シ(C₃~B₃)の鍵盤のいずれか1音を押します。押すごとに音が鳴りピッチが下がっていきます。(1回押すごとに約3セント下がります。)



●パワースイッチを切ると、元に戻ります。(A₃ = 440 Hz)

楽譜の読み方

■五線譜の読み方は

はじめに、鍵盤と五線譜の関係を示してみると…

■音符と休符の長さは

音符の種類と名称	4分音符と比較した長さ	休符の種類と名称	4分休符と比較した長さ
○ 全音符	↑ ↑ ↑ ↑ 4つ分のばす	— 全体符	よよよよ 4つ分休む
◡ 付点2分音符	↑ ↑ ↑ 3つ分のばす	— 付点2分休符	よよよ 3つ分休む
◡ 2分音符	↑ ↑ 2つ分のばす	— 2分休符	よよ 2つ分休む
◡ 4分音符		よ 4分休符	
◡ 8分音符	◡(◡◡=↑) 半分にする	7 8分休符	7(77=よ) 半分休む
◡ 16分音符	◡(◡◡◡◡=↑) よにする	7 16分休符	7(7777=よ) よだけ休む
 3連音符	♪ 3等分する		

() は♪を3等分)

■記号を覚えましょう

記号とよみ方	意味	記号とよみ方	意味
# シャープ	半音あげる	: : リピート	 くりかえし
b フラット	半音さげる	1 2 1 2 : : 1番かっこ 2番かっこ	 くりかえしのあと「2」へ
 ナチュラル	もとの音にもどす	D.C. ダカーポ	 最初からくりかえし。
 タイ	音を続ける	D.S. ダルセーニョ	 記号きからくりかえし。
 スラー	なめらかに	♯ Coda コーダ	 くりかえしのあとto ♯から♯Codaへ。
 フェルマータ	その音をのばす		
Tacet タセット	伴奏を休む		
Fine フィーネ	おわり		

弾いてみましょう



きらきら星

Twinkle little Star



作詞 武鹿悦子
フランス民謡

★音色はPIANO 1で。ダンパーペダルを踏もう。

きらきら ひかる おそらの ほしよ

まばたき しては みんなを みてる

きらきら ひかる おそらの ほしよ

日本音楽著作権協会(出)許諾第8472340-401号



ハッピーバースデートゥー

Happy Birthday to You



作詞 P. S. HILL
作曲 M. J. HILL

★好きな音色で。

ハッピーバースデー トゥー ユー ハッピーバースデー トゥー ユー ハッピー

バースデーディア (〇〇ちゃん) ハッピーバースデー トゥー ユー



スウィートメモリーズ

Sweet Memories

★好きな音色で。ダンパーペダルをタイミングよく踏もう。

♪ =

なつか

ペダルはコードが変わるときにふみなおします。
(以下同じ)

A

この音もうの♭です。

しい - いたみ だわ - ずっと まえに - わすれ ていた - で
せと - きかな いで - うそつ くのは - じょうず じゃない - と

難しかったら ♯ と全音符にしてもかまいません。

このタイのタイミングがとりにくかったら、
ドレミミラ〜と弾きなおしてもOK。

この指づかいで弾くと楽に弾けます。

♯からくり返し。そうしたら、 Γ^1 はとばして Γ^2 へ。

1. Dm7 G7

も あなたを みたと - き - じ か ん だ け あとも どりーしたの しあわ
も だちなら いるけ - ど - あ ん な に は もえあ



作詞 松本隆
作曲 大村雅朗

2. **B**

Dm7 G7 C E7 Am C7 F

がれ-なくて うしな った- ゆめだ けが- うつく しく- みえるのはな

3連符だって恐れることはない。
「ワ・ワ・ワ〜」のタイミングです。
でも、むずかしければ
と4分音符にしてもOK。

G7 C E7 Am Fm Em7 Am

ぜ - かしら- すぎさ った - やさし さも - いまは あ まい き

この音は、3ついっぺんに押えるより、ソ・シ・ミ〜と
ちょっとずらした方が雰囲気です。

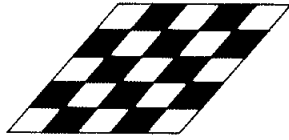
Dm7 G7 C F Fm Cmaj7

お く SWEET MEMO-RIES_

これを全音符で弾いてもかまいません。

© by 1983 Sun Music
日本音楽著作権協会(出)許諾第8472340-401号





サマータイム

Summertime

メロディーは楽譜に書いてある音符より
1 オクターブ高く

Am7 D Am7 D 8va Am7 D *sempre* Am7 D

Am7 D Am7 D Dm7 G Dm7 F7

D^{on}E E D^{on}E E7 Am7 D Am7 D Am7 D

作曲 George Gershwin

Am7 D C Am F7 E7 Am7 D Am7 D

This system contains the first five measures of the piece. The treble clef staff features a melodic line with eighth and quarter notes, including two triplet markings. The bass clef staff provides harmonic accompaniment with chords and single notes. The key signature has one sharp (F#).

C Am F7 Am7 D Am7 D Am

このシルシはフェルマータ、音を長くのばす。

a tempo だんだんゆっくりに

This system contains the next five measures. It begins with a triplet in the first measure. The second measure features a fermata over a note, with an annotation above it: 'このシルシはフェルマータ、音を長くのばす。' (This sign is a fermata, lengthening the sound). The tempo marking '*a tempo* だんだんゆっくりに' (return to tempo, gradually slowing down) is placed below the staff. The system concludes with a final chord in the fifth measure.

© 1935 by GERSHWIN PUBLISHING CORPORATION
Rights for Japan assigned to CHAPPLLE/INTERSONG K.K.
日本音楽著作権協会(出)許第8671252-601号

ピアノ弾き語り講座

たった1台で、メロディー、リズム、ハーモニーと音楽の3要素を表現できるスグレた楽器、ピアノ。でも、この3要素を全部ひとりで演奏するのはとても大変なこと。やっぱりそれなりに「レッスン」ということになってしまいます。

そこで、登場するのが「弾き語り」。3要素のうちメロディーの部分のうち、残りのハーモニーとリズムだけをピアノで弾けばよい

のです。これでかなり難しい曲も雰囲気を出しながら、やさしく演奏することができます。

ピアノ弾き語りでは、おもに右手でコード(和音)を、左手でベースを担当し、右手と左手の弾くタイミングでリズムを作るというのが基本です。

STEP 1 まずは基本をしっかりと

コードには、いろいろな種類があって“C”“G”などアルファベット1文字のものをメジャーコード、“Cm”“Gm”など小さい“m”のついたものをマイナーコード、そして“C₇”“G₇”などをセブンスコードとよびます。メジャーコードは明るめ、マイナーコードはちょっと寂しげ、セブンスコードはハ

ダな印象です。ベースの基本は、“Cm”“C₇”だったらC音(ド)、“Gm”“G₇”だったらG音(ソ)をおさえることです(これを専門用語ではルートとか根音と呼びます)。このコードとベースの弾き方を覚えると、たいいていの曲を弾くことができます。

STEP 2 フィーリングでひと工夫

14ページの楽譜『レットイットビー』に挑戦してみよう。この曲にてくる“C”“G”“Am”“F”の4つのコードは、よく使われる代表的なものです。これらをマスターすると『ダイアナ』や『涙のリクエスト』など、たくさんの曲が弾けます。

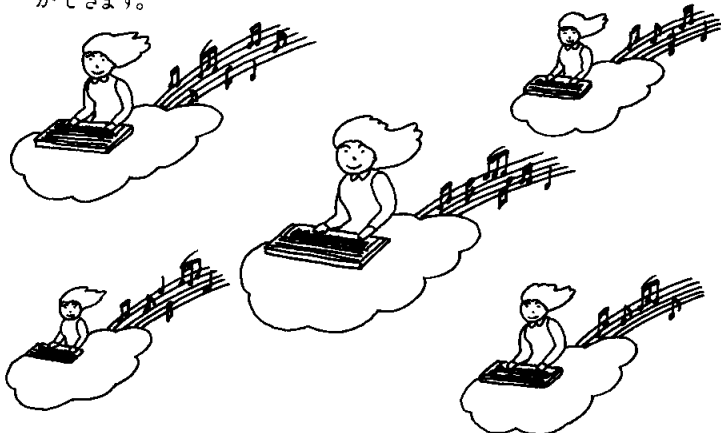


EX.1 ダイアナ

by P. Anka

© 1957 PAMCO music inc.
The rights for Japan assigned to musical rights (Tokyo)K.K./P.M.P.
日本音楽著作権協会(出)許第8472340-401号

このようにCコードなら右手は“ドミソ”左手は“ド”、Amコードなら“ドミラ”と“ラ”を全音符で弾くのが、いちばんやさしい演奏法。あとは、その曲にあわせ、4分音符で刻んだり3連符で“ザザザ”とやるなどフィーリングでリズムに演奏を(EX.2)。あわせて左手のほうも工夫しよう。ここまでできるようになれば、コードネームとメロディーだけとか歌詞だけの楽譜を見てもいろいろなバリエーションでプレイを楽しむことができます。



EX.2

基本形

VARI.1

VARI.2

STEP 3 ちょっと高度にアルペジオ

コード演奏には、STEP 1・2 でやってきたように“ジャン・ジャン・ジャン”とその和音を一度におさえる方法のほかに、アルペジオという弾き方があります。アルペジオというのは、その和音につかわれている音をバラバラにして演奏することで、分散和音ともよばれています。いままでの弾き方ではなにか物足りないナアという時やメロウな感じの曲などで使う、

ピアノ弾き語りには欠かせないテクニック。ここまでマスターすると演奏の幅がグーンと広がります。たとえば、14ページの「レットイットビー」のコード演奏を下のEX.3-VARI.2のパターンで弾いても、また一味ちがった演奏に！

EX.3

基本形

アルペジオ

VARI.1

VARI.2

STEP 4 転回テクニックでラクラク演奏

さて、いままでは、Cコードを“ドミソ”、Amコードを“ドミラ”と覚えてきました。ところが、コードはいつもこういうふうには弾かなければイケナイというものではありません。音のつきかさねの順番をちょっと変えてCコードを“ソドミ”とか“ミソド”、Amコードを“ラドミ”“ミラド”と弾くこともできるのです。

ちょっと鍵盤をおさえてためてみましょう。“ドミソ”と“ソドミ”では響きがちがいますね。こういうふうに順番をかえる(=転回するといいます)テクニックを覚えると、雰囲気を変えられるというお楽しみメリットと同時に

演奏をラクにすることができます。EX.4を見てください。このようにC→Amに変えるのも指1本をとりながら動かすだけ。しっかりマスターしてバラエティーに富んだ響きの流れるような演奏をモノにしましょう。

EX.4

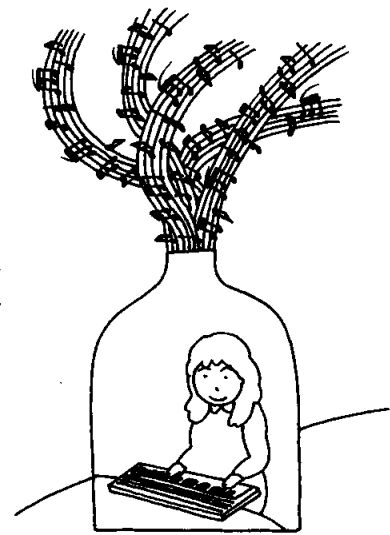
ソの音ガラになるだけでコードが変わる

全部の指をおさえかえなければならない

それでは、最後に8ページの「スイートメモリーズ」で弾き語りにトライ。「スイートメモリーズ」のコードとベースのおさえ方

A

B



one point advice

- * イントロは譜面どおりに。
- * [A]の部分はアルペジオが似合います。
- * [B]は3連符で。(左の譜面を参考に)
- * エンディングにイントロと同じフレーズを弾いてもGood!

ピアノ弾き語り講座

レットイットビー

Let it be

★ピアノの音色で、タイミングよくダンパーペダルを踏もう。

ボーカルスタート!

When I

C G Am F C G F C

ペダルはコードが変わるたびにふみなおします。(以下同じ)

＜ピアノソロで弾きたい時はこの2段を弾けばOK。＞

ほとんど、このパターンのくりかえし。

find my-self_in time of trou-ble Moth er Ma-ry comes to me Speak-ing words of wis-dom let it be And

C G Am F C G F C

ドファラのままでもOK.

in my hour of dark-ness She is stand-ing right in front of me_ Speak-ing words of wis-dom let it be_ let it be_

C G Am F C G F C

作詞・作曲 J.Lennon &
P.McCartney

— let it be — let it be — let it be — wis-per words of wis-dom let it be —

Am G F C C G F C

F C G F C F C G F C

↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
ここはペダルを1音ごとに踏みなおします。 ⑥ ⑦ ここに注意。

MIDIの楽しみ方

クラビノーバには先進のエレクトロニクス楽器ならではの楽しみ方ができる、MIDI端子がついています。他のキーボードと接続してひとりでアンサンブルをしたり、パソコンとつないでクラビノーバに自動演奏させるなど、より多彩な音楽表現をすることができます。

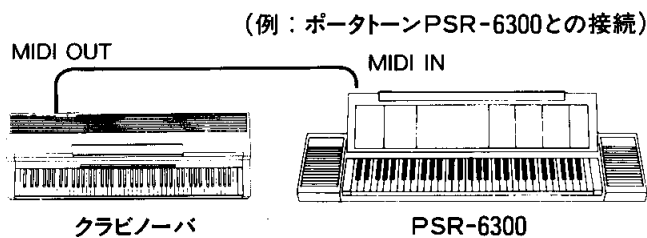
MIDIとは…?

MIDIは「ミディ」と読み、Musical Instrument Digital Interface (ミュージカル・インストゥルメント・デジタル・インターフェイス)の略。日本語にすると「楽器間デジタル通信」ということになります。簡単にいうと、電子楽器と電子楽器がうまくコミュニケーションをとりあい、

その情報(つまり音程とか音をのばす長さなど)を互いに交換するためのもの。そして、このMIDIは世界の電子楽器の統一規格。どのメーカーの製品でも、MIDIがついていれば情報交換をすることができます。

とりあえず、つないでみよう

■クラビノーバを演奏して他のキーボードとアンサンブル

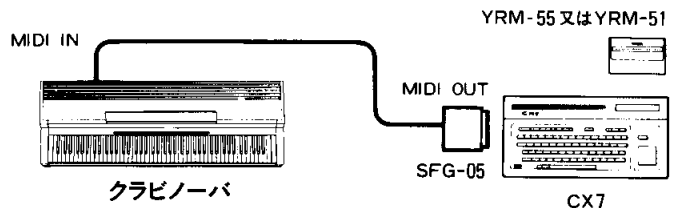


上図のようにクラビノーバのMIDI OUTとPSR-6300のMIDI INを接続すれば、クラビノーバを演奏するだけでPSR-6300からも音をだすことができます。つまりクラビノーバの鍵盤をおさえた情報が瞬時にPSR-6300に伝わり、音程や音の長さ、タッチなどの同じ音がPSR-6300からもでて、厚みのある演奏ができるのです。この時、音色は別々に指定することができるので、クラビノーバのピアノ系音色にPSR-6300のストリングス系の音色を組み合わせるとピアノコンチェルト風の演奏をひとりで楽しむなど、工夫でいろいろなアンサンブルをつくりだすことができます。

この演奏する方のキーボード(この場合はクラビノーバ)を「マスター」、情報を受けとって音をだす方を「スレーブ」と呼びます。このほか、DX7などと接続しても、アンサンブルが楽しめます。

また、クラビノーバの方を「スレーブ」にして、他のキーボードの演奏にユニゾンで鳴らすこともできます。

■パソコンでクラビノーバ自動演奏



自分でプレイするかわりに、パソコンでクラビノーバに演奏させるという楽しみ方もできます。たとえばヤマハMSXパソコンCXシリーズには、ミュージックコンポーザー (YRM-55 又は、YRM-51) という音楽入力用ソフトがありますので、これを使って、演奏させたい曲を打ち込むだけ。

クラビノーバが自動演奏してくれます。音色は、曲のイメージにあわせて自由を選べます。

MIDI仕様

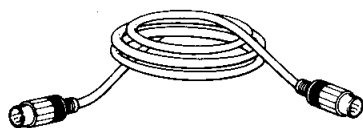
■クラビノーバのMIDIのできること

- 鍵盤押鍵情報の送信、受信
- 音色ナンバーの送信、受信
- ソフトペダル、ソステヌートペダル、ダンパーペダルのコントロールの送信、受信

■電源ON時の状態

- 送信チャンネルは1に設定されています。
- 受信チャンネルは1に設定されていますが、どのチャンネルからの送信も受信します。(OMNI ONの状態)
- ローカルはオン。
- プログラムチェンジキャンセルはOFF、つまり音色ナンバーの送信・受信を行うことができる状態
- コントロールチェンジキャンセルはOFF、つまりペダルコントロールの送信・受信を行うことができる状態

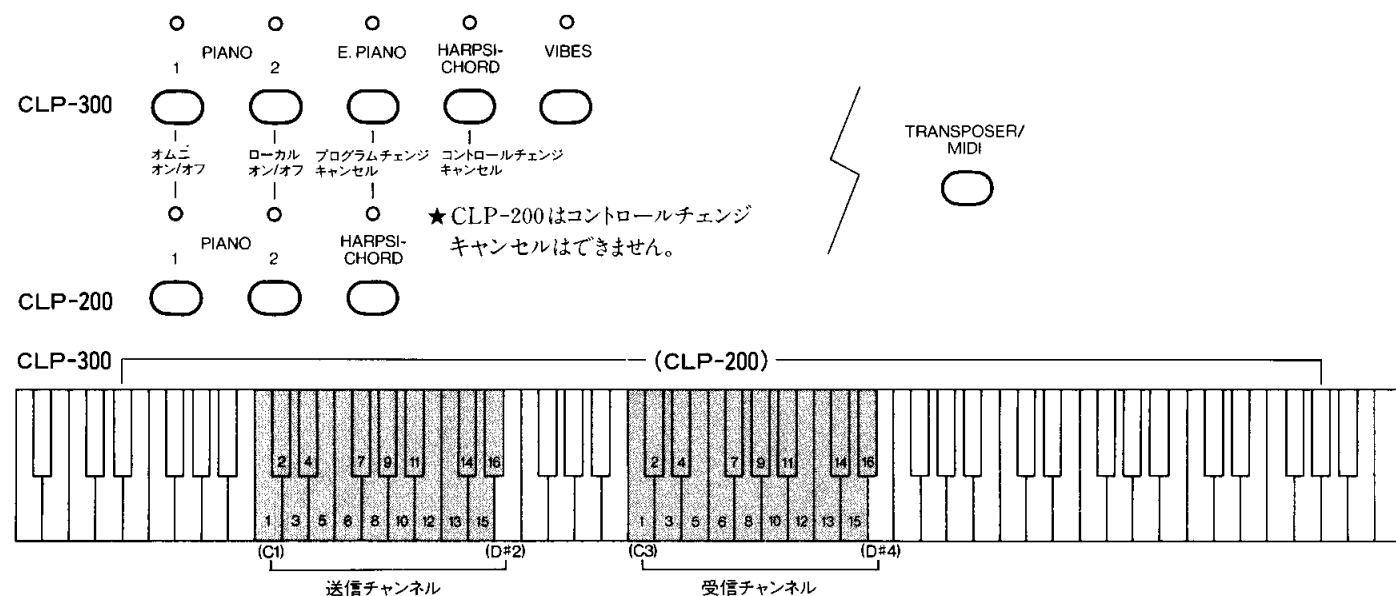
接続に使うMIDIケーブル



MIDI-15(15m)
MIDI-03(3m)

MIDIモード設定

トランスポージャー／MIDIのボタンを押すと、音色セクターのボタンや鍵盤が下の図のような役割をするようになります。



A. 必要な情報だけを送・受信するには (送・受信チャンネルの設定)

MIDIでは必要な情報だけを送・受信できるように、各情報にはチャンネルナンバーが設定されています。このチャンネルとは、テレビのチャンネルのようなもの。いろいろな放送局がそれぞれ決められたチャンネルで同時に放送しているものの中から、見たい番組をひとつ選んでその局のチャンネルに合わせるのと同じです。MIDIには1～16チャンネルまで使用でき、次の操作によって、チャンネルをセットします。

操作

- トランスポージャー／MIDIのボタンを押したまま、上の図に示した送信チャンネルの鍵盤をひとつ押えれば、送信チャンネルがそのナンバーにセットされます。
- 同じようにトランスポージャー／MIDIのボタンを押したまま、受信チャンネルの鍵盤をひとつ押えて、受信チャンネルナンバーもセットできます。
- ★電源ON時はオムニ・オンのため、受信チャンネルをセットしてもすべての情報を受信します。

B. 必要な情報だけを受信するには (オムニ・オン/オフの切り換え)

オムニ・オン/オフというのは、受信した時にその情報のチャンネル指定に従うか(オムニ・オフ)、無視するか(オムニ・オン)の設定です。電源ON時はオムニ・オン、つまり何チャンネルかの指定に関係なく送られてきた情報をすべて受け取ります。そこで必要な情報だけを受信するには、A.の受信チャンネルの設定をするのと同時に、オムニ・オフのモードにします。

操作

- トランスポージャー／MIDIのボタンを押しながら、ピアノ1のボタンをON。ランプが点灯すればオムニ・オフ、もう1度押せばランプが消え、オムニ・オンに戻ります。

C. 本体から音をださずに押鍵情報を送信するには (ローカルオン/オフの切り換え)

ローカル・オフのモードにすると、鍵盤を押しても演奏しているクラビノーバ本体からは音がでなくなり、MIDI情報を受信している他のキーボードのみから音がでます。また、他の楽器から送られたMIDI情報(押鍵)を受信した時は音が鳴ります。

操作

- トランスポージャー／MIDIのボタンを押しながら、ピアノ2のボタンをON。ランプが点灯すればローカル・オフ、もう1度押せばランプが消え、ローカル・オンに戻ります。

D. 音色の切り換えの情報を送・受信しない時には (プログラムチェンジ・キャンセル)

音色の切り換えの情報を送・受信したくない時に使うモードです。

操作

- トランスポージャー／MIDIのボタンを押しながら、CLP-300は、E. PIANO、CLP-200はハープシコードのボタンをON。ランプが点灯すればプログラムチェンジ・キャンセルモード。

E. ペダルのコントロール情報を送・受信しない時には (コントロールチェンジ・キャンセル)

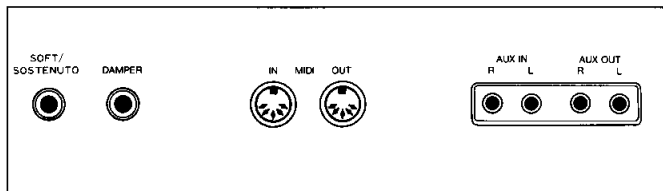
CLP-300で、ダンパーペダル、ソフトペダル、ソステヌートペダルのコントロール情報を送・受信したくない時に使用します。

操作

- トランスポージャー／MIDIのボタンを押しながら、ハープシコードのボタンをON。ランプが点灯すればコントロールチェンジ・キャンセルモード。

付属端子とオプション

本体背面には図のような付属端子がついています。これらを活用すれば楽しさがいっそう広がります。(HEADPHONES端子は左前にあります。)



① HEADPHONES端子

ヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンを使えば本体のスピーカーから音がでませんので、夜間でも落ち着いて演奏をお楽しみいただけます。また、ステレオ、モノラルどちらのタイプのヘッドホンでも使えます。

② AUX. OUT端子(L.R)

ご家庭のオーディオなどに接続してより迫力のあるサウンドで演奏をお楽しみください。この端子とオーディオなどのAUX. IN端子に接続します。また、演奏を録音したい時などにも便利です。音量はマスターボリュームで調節してください。

③ AUX. IN端子(L.R)

シンセサイザーやリズムマシンを接続してクラビノーバ本体のスピーカーから、音を出すための端子です。音量は接続した楽器のボリュームで調節してください。

④ MIDI端子(IN-OUT)

コンピューターやシンセサイザーに接続して情報交換するための端子です。(16~17ページ参照)

⑤ DAMPER端子

付属のフットスイッチ(FC-5)をこの端子に接続すればピアノのダンパーペダルのように使用でき、音に余韻を持たせ豊かな響きにします。

⑥ SOFT/SOSTENUTO端子

付属のフットスイッチ(FC-5)をこの端子に接続すればピアノのソフトペダルのように使用でき、音をやわらかな響きにします。

また④ページのように切り換えることにより、ソステヌートペダルのように使用でき、ペダルを踏込んだ時に押していた鍵盤の音のみに余韻をもたせます。

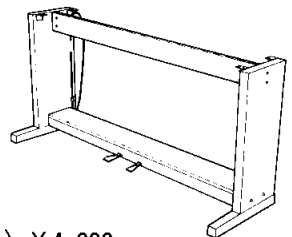
オプション(別売付属品)

ヘッドホン[HPE-5] ¥5,500



CLP-300用スタンド(LW-71) ¥19,000

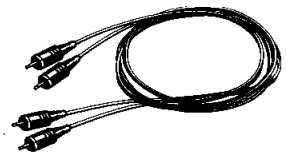
CLP-200用スタンド(LW-61) ¥17,000



キーカバー[KC-8](CLP-300用) ¥4,000

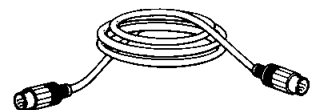
[KC-6](CLP-200用) ¥3,500

オーディオ接続コード(PSC-3) ¥1,000

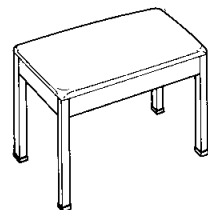


MIDIケーブル[MIDI-15/15m] ¥3,000

[MIDI-03/3m] ¥1,100



イス[BC-5] ¥7,500



クラビノーバ用曲集

●クラビノーバファン Vol.1、Vol.2 各¥1,000

●クラビノーバファンスペシャル(ディズニー名曲集) ¥1,300
ポピュラー、クラシックの名曲を、クラビノーバのためにやさしくアレンジした曲集です。

●だれにでも弾けるクラビノーバ ¥1,300

楽しみながら演奏の独習ができるクラビノーバ入門書です。

——以下続々刊行

仕様

■CLP-300

- 鍵盤 88鍵(A₋₁~C₇) イニシャルタッチ付
- 音色
 - ピアノ1
 - ピアノ2
 - ハーブシコード
 - エレクトリックピアノ
 - バイブス
- 効果
 - ステレオシンフォニック
 - ダンパーペダル
 - ソフトペダル
 - ソステヌートペダル
- コントロール
 - パワースイッチ
 - マスターボリューム
 - トランスポージャー/MIDI
 - ピッチコントロール機能
- 付属端子
 - HEADPHONES
 - AUX. OUT L.R
 - AUX. IN L.R
 - DAMPER
 - SOFT/SOSTENUTO
 - MIDI IN-OUT
- メインアンプ 20W×2
- スピーカー 12cm×3 5cm×1
- 定格電源 AC100V 50/60Hz
- 消費電力 55W
- 外装
 - 仕上げ 木目調ブラック仕上げ
 - 間口 137.4cm
 - 奥行 46.8cm
 - 高さ 15.2cm (スタンド接続時78.5cm)
 - 重量 31kg (スタンド接続時45kg)
- 付属品
 - トップカバー
 - 譜面立て

■CLP-200

- 鍵盤 76鍵(E₀~G₆) イニシャルタッチ付
- 音色
 - ピアノ1
 - ピアノ2
 - ハーブシコード
- 効果
 - ステレオシンフォニック
 - ダンパーペダル
 - ソフトペダル
 - ソステヌートペダル
- コントロール
 - パワースイッチ
 - マスターボリューム
 - トランスポージャー/MIDI
 - ピッチコントロール機能
- 付属端子
 - HEADPHONES
 - AUX. OUT L.R
 - AUX. IN L.R
 - DAMPER
 - SOFT/SOSTENUTO
 - MIDI IN-OUT
- メインアンプ 8W×2
- スピーカー 12cm×3 5cm×1
- 定格電源 AC100V 50/60Hz
- 消費電力 35W
- 外装
 - 仕上げ 木目調ブラック仕上げ
 - 間口 121cm
 - 奥行 46.8cm
 - 高さ 15.2cm (スタンド接続時78.5cm)
 - 重量 27kg (スタンド接続時40kg)
- 付属品
 - トップカバー
 - 譜面立て

Clavinova CLP-300

MIDIインプリメンテーションチャート

Date:1986.10.1
Version:1.0

ファンクション…	送	信	受	信	備	考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1チャンネル ○	1チャンネル ○			
モード	電源ON時 メッセージ 代用	モード 3 × *****	モード 1 オムニ, モノ/ポリ ×			
ノート ナンバー	音 域	21~108 *****	21~108 21~108			
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 90H, V=1~127 × 90H, V=0	○ V=1~127 ×			
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ×			
ピッチ・ベンダー		×	×			
コントロール チェンジ	64 66 67	○ ○ ○	○ ○ ○			ダンパーペダル ソステヌートペダル ソフトペダル
プログラム チェンジ	設定可能範囲	0~4 *****	0~127 0~4			
エクスクルーシブ		×	×			
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×			
リアル タイム	クロック コマンド	× ×	× ×			
その他	ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	× × ○ ×	○ ○ ○ ○			
備 考						

モード 1: オムニ・オン, ポリ モード 2: オムニ・オン, モノ
モード 3: オムニ・オフ, ポリ モード 4: オムニ・オフ, モノ

○: あり
×: なし

Clavinova CLP-200

MIDIインプリメンテーションチャート

Date:1986.10.1
Version:1.0

ファンクション…	送	信	受	信	備	考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1チャンネル ○	1チャンネル ○			
モード	電源ON時 メッセージ 代用	モード 3 × *****	モード 1 オムニ・モノ/ポリ ×			
ノート ナンバー	音 域	28~103 *****	28~103 28~103			
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 90H、V=1~127 × 90H、V=0	○ V=1~127 ×			
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ×			
ピッチ・ベンダー		×	×			
コントロール チェンジ	64 66 67	○ ○ ○	○ ○ ○			ダンパーペダル ソステヌートペダル ソフトペダル
プログラム チェンジ	設定可能範囲	0~2 *****	0~127 0~2			
エクスクルーシブ		×	×			
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×			
リアル タイム	クロック コマンド	× ×	× ×			
その他	ローカル ON/OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング リセット	× × ○ ×	○ ○ ○ ○			
備 考						

モード 1: オムニ・オン, ポリ モード 2: オムニ・オン, モノ
モード 3: オムニ・オフ, ポリ モード 4: オムニ・オフ, モノ

○: あり
×: なし

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へ直接お申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)

■保証期間の1年を過ぎても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か右記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整
故障の場合は、直接お買い上げ店にご連絡ください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスのご依頼
サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。またお勤めて昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL. 044-434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL. 025-243-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL. 06-877-5262
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ㈱高松店内 TEL. 0878-51-7777, 22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ㈱名古屋流通センター TEL. 052-652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134
北海道電音サービスセンター	〒064 札幌市中央区南10条西1丁目 ヤマハセンター内 TEL. 011-513-5036
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL. 022-236-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL. 082-874-3787
浜松電音サービスセンター	〒435 浜松市上西町911 ヤマハ㈱富竹工場内 TEL. 0534-65-6711
(本社) 電音サービス部	〒435 浜松市上西町911 TEL. 0534-65-1158

*住所及び電話番号は変更になる場合があります。

YAMAHA

本 社	〒430 浜松市中沢町10-1 TEL. 0534(60)3275
東京営業所	〒104 東京都中央区銀座7-9-18 パールビル TEL. 03(572)3130
東京特販営業所	〒104 東京都中央区銀座7-9-18 パールビル TEL. 03(572)3130
大阪営業所	〒542 大阪市南区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館 TEL. 06(252)7491
名古屋営業所	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052(201)5150
九州営業所	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092(472)2152
北海道営業所	〒064 札幌市中央区南十条西1-4 ヤマハセンター TEL. 011(512)6113
仙台営業所	〒980 仙台市大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル TEL. 022(222)6141
広島営業所	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082(244)3749

YAMAHA feelin' club



T4960693003671